

9月26日 瑞浪七夕祭り清掃ボランティアに

## 感謝状をいただきました！



当日のボランティアの様子

瑞浪美濃源氏七夕祭りの瑞浪市民祈願大花火大会が8月10日（土）に開催されました。その翌日の11日の早朝からその後片付けとしての清掃ボランティアが行われ、北中から約40名以上の生徒が参加しました。その功績に対し、大会主催者の瑞浪青年会議所（JC）からこの日感謝状が贈られました

JC役員の水野氏から、パネルに入った色鮮やかな感謝状が、当日時参加した代表生徒の中根惟王さんに授与されました。受け取った後「瑞浪市のこうした行事をサポートしていけることがとてもうれしい。JCの皆さんに負けないように僕たちもがんばりたい」と彼は語りました。また日吉地区から参加した小栗雅晴さんは「地元の行事なので、できるだけ支えていきたい」と、ふるさと瑞浪を大切にしたい気持ちを述べました。



参加した代表生徒が感謝状を受け取りました。

贈られた感謝状は、全校生徒が目にするところに掲示されます。そして、そのボランティア精神は北中学校の後輩たちに受け継がれていくことでしょう。

9月26日 2年生が働くことについて学びました

10月31日、11月1日の両日に実施される職場体験学習の事前学習として、ハローワーク多治見の大野氏を招き、2年生が「働くこと」について話を聞きました。

大野氏が昨年度担当していた地区の中学生3000人の内、就職したのはたった2人。ほとんどの生徒が進学し、働くということが中学生にとって現実的ではないことから話をされました。



講師の話に真剣に耳を傾ける2年生

しかし、進学が主といっても、いずれは職に就き長い人生の中で働くことをしなければなりません。で、そのときに大切にしなければならないことを大野氏は次に話されました。